

1・2月も役立つ講座がいろいろ！

シングルマザーの会

1月15日(日) 13:30～15:00
場 所: 参画センター学習研修室 3
参加費: 無料
託 児: あり(1週間前までに要予約)



子育てリフレッシュサロン

◆1月12日(木) 10:00～11:30
場 所: 参画センター学習研修室 3
参加費: 無料
託 児: あり(1週間前までに要予約)



摂食障がい家族の会

◆1月21日(土) 13:30～15:00
場 所: 参画センター相談室
参加費: 無料



知ってる？

男女共同参画のキーワード

<アンコンシャス・バイアスとは？>

2022年8月に内閣府が実施した「性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査」の結果が、以下の通りです。皆さんはどう思いますか？

男性 上位10項目 (回答者数: 5452)	(%)
1. 男性は仕事をして家計を支えるべきだ	48.7%
2. 女性には女性らしい感性があるものだ	45.7%
3. 女性は感情的になりやすい	35.3%
4. デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	34.0%
5. 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきではない	33.8%
6. 女性のはか弱い存在なので、守らなければならない	33.1%
7. 男性は結婚して家族をもって一人前だ	30.4%
8. 男性は人前では泣くべきではない	28.9%
9. 女性は結婚によって経済的に安定を得る方が良い	28.6%
10. 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ	28.4%
11. 家事育児は女性がすべきだ	27.3%
12. 家を継ぐのは男性であるべきだ	25.4%

1月さんかく交流サロン

「手話を初めてやってみまい！」

◆1月19日(木) 13:30～15:00

講 師: 菅谷加菜子さん(手話サークルひびき)
場 所: 参画センター学習研修室 1・2
参加費: 無料 定 員: 20人程度
問い合わせ・申し込み先: 男女共同参画センター
☎087-833-2282 まで



だれもがいきいき参画講座

「永遠平和のために 未来への枠組みの構築」

◆2月19日(日) 13:30～15:30

講 師: ギド・カルデリニさん(知事公室国際課勤務)
* 講演は英語ですが、通訳はあります。
場 所: 参画センター学習研修室 1・2・3
定 員: 40名程度
参加費: 無料
企 画: 香川 SGG(香川善意通訳の会)
託 児: 無料、1週間前にまでに要予約
(生後6ヶ月～就学前の子ども)
問い合わせ・申し込み先: 男女共同参画センター
☎087-833-2282 まで



男女差が大きく開いたのは「デートや食事の時のお金は男性が負担すべきだ」、「男性は結婚して家庭をもって一人前だ」、「男性は人前で泣くべきではない」、の3項目であり、前回調査と同様に全体的に男性が高い割合となっています。

女性 上位10項目 (回答者数: 5384)	(%)
1. 男性は仕事をして家計を支えるべきだ	44.9%
2. 女性には女性らしい感性があるものだ	43.1%
3. 女性は感情的になりやすい	37.0%
4. 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきではない	33.2%
5. 女性は結婚によって経済的に安定を得る方が良い	27.2%
6. 女性のはか弱い存在なので、守らなければならない	23.4%
7. 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ	21.6%
8. デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	21.5%
9. 組織のリーダーは男性の方が向いている	20.9%
9. 大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい	20.9%
11. 家事育児は女性がすべきだ	20.7%
12. 共働きで子どもの具合が悪くなった時、母親が看病のすべきだ	20.3%

(資料: 内閣府「共同参画12月号」)



12月の行事から



12/10

親子で楽しい“さんかく”講座 親子で絵本をつくろう！

参加者: 親子2組4人 学習研修室1・2・
絵本を作る前に、SDGsの簡単な解説をし、おうちの方からお子さんへのインタビューをした。絵本の構成についてのアドバイスをしてから、絵本作りをスタートした。年中の女の子とお父さん。小3の女の子とお母さんの参加だったが、二人とも絵を描くのが好きな子だったので、すごく集中して、オリジナリティーあふれる作品が出来た。子どもたちと未来を考えると楽しい時間ができた。



12/19

女性のための就労支援講座 自分に合った職業って何？ 職業興味検査をしてみよう！！

参加者: 3人 場所: 相談室B
講師: 森井久美子
(キャリアコンサルタント・参画センター相談員)
職業興味検査をして、自分の適性を知りたい方、また、わかった上で仕事探しをしたい方に最適の講座だった。
(参加者の感想)
「自分の今の状況、興味を知れて、とてもためになりました。ありがとうございました」「とても良い情報を得ました。ありがとうございました」

19~12/4

市民フェスティバル・映画・ワークショップ・パネル展

市民フェスティバルの映画・ワークショップやパネル展が11月19日から12月4日まで開催された。
(パネル展の感想)
「様々な展示があり、興味深かった」「毎回、いろいろな活動をしている団体があり、とても勉強になります」「市内の市民活動を知ることが出来て良かった」など。
(映画・ワークショップの感想) * 一部抜粋
(子どもをじょうぶにする食事は、時間もお金も手間もかからないより)「小麦食の回数を減らし、米粉に変える等工夫したいと思います」

(くらしの中の人権問題より)「人権問題や差別等に気づかされたと思った」
(親・教師のための LD・ADHD・アスペルガー対応講演会より)「実際に障がいの本人たちからの意見がためになる。理解のために手間暇を惜しんではいけないと思った」など各ワークショップで多数。



トピックス

世界的に見た日本の上場企業の女性役員登用について

『上場企業における女性役員登用の状況』

I 現状について

全上場企業における女性の役員数は、2022年は3,654人となり、2012年からの10年間で5.8倍に増えました。女性役員割合もこの10年間で1.6%から9.1%へと着実に増加していますが、諸外国と比較すると、依然として低い水準となっています。業種別で見ると、女性の役員がいない企業が半数以上を占めている業種が、上場企業全33業種のうち4業種あります。

また、プライム市場上場企業について、女性の役員がいない企業は、全1,837社のうち344社あります。いまだ約2割の企業において女性の役員がいません。

II 今後について

女性の活躍推進は、少子高齢化に伴う人口減少が深刻化する我が国において、多様な視点によってイノベーションを促進し、我が国の経済社会に活力をもたらすものであり、持続的成長のために不可欠なものです。さらに、昨今の資本市場においては企業の女性活躍状況が投資判断に考慮されるようになっており、女性が企業の責任ある地位で活躍することは、グローバルな競争が激化する中で、企業の持続的な成長にもつながるものです。

2020年度の内閣府の調査によると、企業への投資判断において、半数以上の機関投資家が企業における女性活躍に関する情報を活用しているなど、企業の女性活躍情報が注目されています。

